

k を定数とし, $f(x) = x^3 - kx$ とおく. 曲線 $C : y = f(x)$ 上に原点と異なる点 $P(a, f(a))$ をとる. 点 P を通り曲線 C とちょうど 2 点を共有する 2 つの直線のうち, 傾きが大きい方を ℓ_1 , 小さい方を ℓ_2 とする. さらに, C と ℓ_1 の共有点のうち P と異なるものを Q_1 , C と ℓ_2 の共有点のうち P と異なるものを Q_2 とする. ℓ_1 および ℓ_2 の方程式と, Q_1 および Q_2 の座標を求めよ.

(20 千葉大 2)

【答】 $\ell_1 : y = (3a^2 - k)x - 2a^3$, $\ell_2 : y = \left(\frac{3}{4}a^2 - k\right)x + \frac{a^3}{4}$,
 $Q_1\left(-2a, -8a^3 + 2ka\right)$, $Q_2\left(-\frac{a}{2}, -\frac{a^3}{8} + \frac{k}{2}a\right)$

【解答】

$$C : y = f(x) = x^3 - kx$$

$$f'(x) = 3x^2 - k$$

C 上の点 $(t, t^3 - kt)$ における接線の方程式は

$$y = (3t^2 - k)(x - t) + t^3 - kt$$

$$\therefore y = (3t^2 - k)x - 2t^3 \quad \dots \dots \textcircled{1}$$

である. これが C 上の原点と異なる点 $P(a, f(a))$ を通るから

$$a^3 - ka = (3t^2 - k)a - 2t^3$$

$$2t^3 - 3at^2 + a^3 = 0$$

$$(t - a)^2(2t + a) = 0$$

$$\therefore t = a, -\frac{a}{2}$$

である. 2 つの接線の傾き $f'(a)$, $f'\left(-\frac{a}{2}\right)$ は

$$f'(a) = 3a^2 - k$$

$$f'\left(-\frac{a}{2}\right) = \frac{3}{4}a^2 - k$$

$$\therefore f'\left(-\frac{a}{2}\right) < f'(a)$$

である. よって ℓ_1 , ℓ_2 の方程式は

$$\ell_1 : y = (3a^2 - k)x - 2a^3 \quad \dots \dots \text{(答)}$$

$$\ell_2 : y = \left(\frac{3}{4}a^2 - k\right)x + \frac{a^3}{4} \quad \dots \dots \text{(答)}$$

である.

また, C と接線 $\textcircled{1}$ の共有点の x 座標は

$$x^3 - kx = (3t^2 - k)x - 2t^3$$

$$x^3 - 3t^2x + 2t^3 = 0$$

$$(x - t)^2(x + 2t) = 0$$

$$\therefore x = t, -2t$$

であり, Q_1 , Q_2 は P でない方 ($x = a$ でない方) の共有点である.

$t = a$ のとき, 共有点の x 座標は $x = a, -2a$ であり, Q_1 の x 座標は $-2a$ であるから
 $Q_1(-2a, -8a^3 + 2ka)$ $\dots \dots \text{(答)}$

である.

$t = -\frac{a}{2}$ のとき, 共有点の x 座標は $x = -\frac{a}{2}, a$ であり, Q_2 の x 座標は $-\frac{a}{2}$ であるから

$$Q_2\left(-\frac{a}{2}, -\frac{a^3}{8} + \frac{k}{2}a\right) \quad \dots \dots \text{(答)}$$

である.

